



<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	地域や保護者の皆さんにもご協力頂き、多様な活動を行うことが出来た。
2	配慮を要する子どもへの対応	配慮の必要な児童に対して、目が行き届くよう、職員体制を充実させ、他機関との連携も密にしている。
3	運営体制	個人の能力を活かした人材登用、年齢層のバランスを考えた雇用をし、クラブが家庭的な雰囲気になるよう心掛けた。
4	学校及び地域・保護者との連携	保護者の相談には相談ルームに入ってもらい落ち着いた環境で話が出来よう配慮した。また、必要に応じて各種機関と連携をとって対応した。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	施設管理に配慮出来る人材を登用し、こまめに施設の補修安全管理に努めた。
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	積極的に県や市の研修に参加する他、施設運営に役立つ情報にアンテナを張るなど、研鑽に努めた。
	1人当り研修参加回数	8.2回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	子ども達と共にフローラル小松の取り組みに参加しカブッキー賞を頂いたり、羽田源平大会に参加し準優勝したり、充実した取り組みを行った。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	3回